

プラチナ未来人財育成塾

参加報告

未来を作るリーダーとは

旭志中学校3年 さかもと 坂本 あいら 愛莉さん



八月五日から九日まで、私はプラチナ未来人財育成塾に参加しました。そこでは、日本の未来がどのように変わっていくのか、これからの社会を生きていく中で何が大切なのかを学ぶことができました。

様々な講義を聴く中で特に心に残っていることを三つ紹介します。

一つ目は、中竹先生の話の中にあつた「失敗はチャンスである」ということです。みなさんは、成功と成長の違いを考えたことはありませんか。成功は「試合で良い結果を残せた」といった目標の達成であり、成長は成功への道のり、能力・意識が変化することです。でも、この成長には差があります。中竹先生は成長できない人の特徴を「失敗をした時にそれを失敗と認めない人」または「失敗が起きない状況に身を置く人」と言っておられました。この話を聞いて私は普段の生活を見直してみました。すると、私はいつも失敗が起きない状況に身を置き、チャレンジしようとしていないことに気づきました。例えば、クラスの中でできている人、思いをしている人がいた時に、私はその人のために何か行動できていないと思います。その後、どうなるのかを怖がって何もしないで過ごしてしまいます。でも、それでは何も変

わりません。失敗は成長への道だというのを心に留めて失敗を恐れずに挑戦していこうと思います。

二つ目は、甲田先生のお話しされた「追い続ける勇気があれば全ての夢は叶う」ということです。みなさんは、自分のやりたいことが難しいというとき、あきらめずに頑張っていますか。私は「無理だ」と思うとすぐにあきらめてしまいます。特に将来のことなど、自分に合っていないと思うとすぐ嫌になってしまいます。それで、ずっと本当にやりたいことを見つけれずにいました。でも、金丸先生が講義の中で、「これからの社会では、本当に自分がやりたいこと、やっていかなければならぬことをやっていく必要がある。いい会社につくことが良いというわけではない」とおっしゃいました。これを聴いて私は、今自分がやりたいと思っていることをしっかりと考えなおさなければいけないと思いました。そして、自分の適性を理解しそれに向かってあきらめずに進み続けていきたいと思っています。

三つ目は、成功する人の特徴です。みなさんは、どんな人が大きな成功をしますか。大きな成功をする人は、正直で親切で勤勉で前向きだという特徴があるそうです。こ

れを聴くと、今の自分に足りていないものばかりだと思いました。なので、少しでもそういう人に近付けるように努力していこうと思います。

講義の後のグループワークでは、同じ班の人たちやチューターさんの意見や感じたことをお互いに交換し合いました。例えば「行かなかつた道」という話で、「森で道が二本あつて、足あとが多いほうの道と少ない方の道、あなたならどちらの道を行きますか?」というものです。以前の私は、きっと足あとが多くて、人が通った跡があるほうを行っていたと思います。この話をグループワークでやった時、班の一人の人が「僕は新しく自分なりの道を作りたいです」と言いました。これは、全く思いつかず、すごいと感動するばかりでした。自分とは違う人の考えを聴いて、様々な刺激をうけることができました。他にもたくさん意見を聴いて、自分の視野を広げることができました。

私はこの五日間で、いろんなことを知り、考え、今の自分と重ねて生活を見直す良いきっかけになりました。この経験を通して学んだことを忘れずに、これからの生活につなげていき、未来をつくるリーダーになりたいです。

※作文は一部抜粋